

~生浜の知らせ~

千葉市立生浜中学校



この夏自分の可能性に挑戦することを推奨します

校長 南川昭弘

先日は保護者面談にお越し頂きありがとうございました。

さて、夏休みも間近になってきました。今年度第1回目の定期テストが終わり、子どもたちは夏の総合体育大会、吹奏楽コンクールなどに向けて全力で取り組んでいるところです。

これまで4月の入学式から始まり、5月の体育祭、修学旅行(1・3年)、6月の自然教室(2年)と大きな行事を無事終えることができました。これもひとえに保護者と地域の皆さまのご協力のおかげであると感謝しております。ありがとうございました。

さて、7月16日から始まる長期休業に際し、子どもたちには「自分の可能性に挑戦すること」を推奨しています。しっかりととした目標を設定し、ひたむきに努力することが大事です。

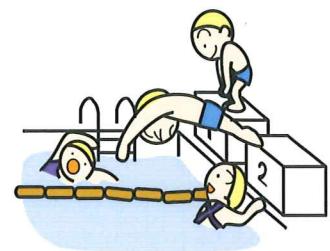
ふだんの生活は、学習活動を中心にスケジュールが既に組まれているものです。決まった時間割に沿った生活は、自分で考えて行動する余地が少なく割と楽にできるものです。しかし、夏休みは家庭や地域での生活が中心となるため、自分で目標を設定し自分でスケジュール管理をする必要性が生じます。つまり、自分で考え、判断し、自分の責任で行動することが求められます。

そこで、学習・スポーツ・部活動・読書・ボランティア活動等何でも結構ですから、自分を成長ステップアップさせ、ワンランク上の自分を創り出せるよう子どもたちに話をしていくつもりです。

子ども達にとって夏休みは楽しいときであり、その過ごし方によっては様々な経験や今までの課題に取り組めるチャンスです。今までの自分を高められる貴重な時間もあります。

しかし、その一方で様々な誘惑があり安易な判断と行動により生活態度が一変するなど、その後の家庭や学校生活にも支障をきたすような状況に陥ることも少なくありません。夜更かし、夜遊び、外泊、触法行為、ネットトラブルなど特に気をつけていただきたいと思います。

保護者の皆さまには、お子様の夏休みの生活を見守っていただき、サポートしてくださるようお願いいたします。また、自転車や水の事故も心配です。この点に関しましても十分注意していただけるようお願いいたします。



＜あいさつ運動の様子＞

毎月、月初めの金曜日に実施している「あいさつ運動」は本校の伝統でもあります。生徒・保護者・職員が一体となり、「明るく、元気な」校風づくりに取り組んでいます。子ども達の元気で爽やかな挨拶はやはり気持ちのいいものです。昨年度末にあいさつ運動の「のぼり旗」を育成委員会より新調していただきました。



<千葉市民総合体育大会（中学生相撲の部）に柔道部員が参加

大健闘 7月 2日（土）>

先日、千葉市民総合体育大会が古市場相撲場にて開催されました。本校からは普段柔道の練習に励んでいる柔道部員の皆さんのが参加しました。団体の部では 2 チーム (A・B) が出場し、結果 A チームが全勝と圧巻の強さで優勝しました。また、B チームも順位決定戦の末、僅差で準優勝をもぎ取りました。

個人戦では 1 年生の部で賞を独占しました。
2 年生の部では優勝、ならびに 3 位入賞、
3 年生の部では優勝、準優勝に輝きました。
生徒に真剣なまなざしで指導されている前田先生、江場先生と生徒達が一丸となって相撲に打ち込んでいた姿に感銘しました。



<認知症キッズサポーター養成講座（1学年で実施） 6月 30 日>

今年度から中央区内の中学校 1 年生を対象に実施されることになりました。当日は、あんしんケアセンター蘇我の職員（5人）の方々が、スライドと寸劇、クイズを交えて、認知症やその対応法についてわかりやすく説明してくださいました。最後の質問や感想を発表する場面では、数名の生徒が発表し、関心の高さがうかがえました。ケアセンターの方も喜んでいました。



【寸劇の様子】



【クイズに答えている様子】

《生徒の感想から》

- ・認知症の方と、しっかりと向き合うことが大切だと分かった。認知症の方には、ゆっくりとした口調で話すようにする。
- ・私の祖母もたまに「ぬすまれた」とか言っているので、とても参考になりました。帰ったら、今日教わったことをしっかりと、家族に教えたいと思いました。
- ・私の曾祖母が認知症で、同じことを何度も聞いてきて、イライラしてしまい怒ってしまった。それは本当にいけないことだったなと思った。これからは曾祖母にやさしく接したい。

<7月7日（木）熊本地震の復興のための義捐金を日本赤十字社に届ける>

平成28年4月14日に熊本県で起きた地震ではたくさんの方がなくなられ、家屋の倒壊など甚大な被害に見舞われました。今現在も避難生活をされている方も多く、その復興に時間がかかっています。本校では、図書館指導員の田中先生が新聞記事を廊下に掲示して熊本の情報を子ども達に知らせています。生徒会では熊本の復興支援のために募金活動を行いました。生浜中の生徒・職員の復興への願いがこもった募金を、代表して生徒会長と青木先生が日本赤十字社千葉県支部に届けました。

～募金を届けて～ 生徒会長として、このように学校全体での思いを届けに行くのは初めてで、とても緊張しました。ですが赤十字社の方がすごく優しい方で丁寧に説明して下さい、生浜中学校で集まった計16,229円を熊本に送ってくれるとのことでした。生徒代表としてきちんと力になれている気がしてよかったです。（生徒会長の話）



<地域クリーン活動 7月8日（金）>

地域クリーン活動を実施しました。この活動は育成委員会の活動と生徒活動がリンクして行われているものです。自分達の住む生浜地区をクリーンな町、住みやすい町にしようとするものです。子ども達は登校中に通学路に落ちているゴミを拾ってきます。中にはレジ袋いっぱい拾ってくる生徒もいます。本年度、本校は環境学習モデル校の指定を受けています。普段から行っている活動をとおして、更に子ども達が住みやすい環境や地球に優しい環境への意識の向上と自ら実践していく力を育んでいきたいと思います。



<交通安全教室 7月11日（月）1学年>

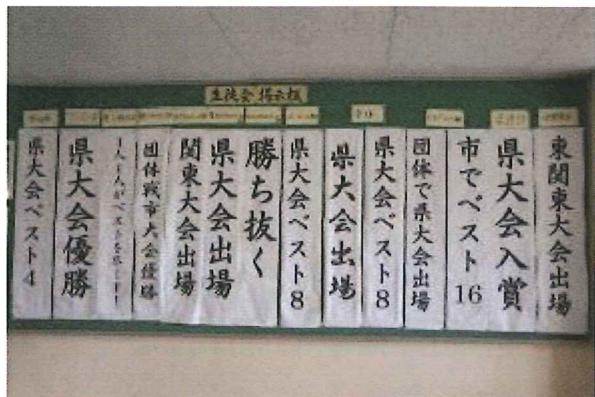
この教室は、昨年度「自転車乗用に関する法律」が変わった事に伴って、子ども達への啓発と交通事故の防止について考える機会として、全校生徒を対象に行っていましたが、今年度からは1年生で実施することとしました。毎年、市内小中学生の自転車事故が数件報告されています。中には生命に関わるような事故もあります。事故の原因はスピードの出し過ぎや飛び出し、歩行者優先道路での接触など、自転車事故では被害者だけでなく加害者となり、賠償問題になるケースもあるようです。ご家庭におかれましては、子ども達がルールを守り安全に自転車の利用ができるようご指導ください。また、万が一のために自転車保険等の加入も考えてみてはどうでしょうか？



傘差し・片手運転は違反

<壮行会 7月 13日（水）>

千葉市中学校総合体育大会が7月16日～21日の期間で開催されます。中学生の大会でこの大会だけが関東・全国大会につながる大会です。3年生にとっては中学校生活最後の部活動の大会です。これまで仲間と共に様々なことを乗り越え培った技術・体力・精神力を遺憾なく発揮してもらいたいと思います。各部活動ではそれぞれの目標を掲げ仲間と心を1つに全力で立ち向かうことを宣誓しました。保護者の皆様には良きサポーターとして、子ども達の熱い戦いを見ていただき、励ましていただけたと幸です。



なお、大会会場や日程は各種目によって異なりますので、お子様にご確認ください。文化部では吹奏楽部が千葉県吹奏楽コンクールに向けて、美術部が地域行事の為の作品づくりに取り組んでいきます。また、本校の部活動にはありませんが水泳の種目に参加する生徒も一緒に激励いたしました。

◆千葉県吹奏楽コンクール B部門でエントリーします。

演奏は7月21日（木）15：00～15：10 千葉県文化会館

<学校評議員会を7月14日（木）に開催しました。>

本年度は7名の地域の方々に、学校評議員をお願いしました。この学校評議員制度は外部評価として校長が推薦し、教育委員会が委嘱し、学校運営について客観的なご意見等を伺い、学校経営に活かすための制度です。今回は授業を参観した後、学校の経営方針等についてご説明させていただき、学校運営についてのご意見を伺いました。

評議員の方々からは「集中して授業に臨んでいる」、「よく挨拶ができる」、「コミュニケーション能力の育成」などの感想・ご意見を頂きました。今後も、学校評議員の方々からの貴重なご意見を学校経営に活かしながら、一人一人を大切にする学校づくりを目指していきたいと思います。



【授業参観の様子】

今年は夏休み明けの登校日は8月30日(火)です。
朝読書 8:15～
全校集会 9:20～
避難訓練 10:35～
下校 11:55

～お知らせ～
千葉市特別支援学級・特別支援学校児童生徒作品展が下記のとおり行われます。

- ◆期間
7月19日(火)～7月26日(火)
- ◆展示会場
そごう千葉店
(地階そごうギャラリー)
※ぜひ、ご参観下さい。